

# Weekly Report

2010~2011年度



作者の言葉

我が百合丘ロータリークラブのシンボルマーク百合の花は、  
 地域を育み、大陸をつなぐことに  
 多くの思いを込めて、  
 見守り、育て、大切に  
 育ててきた。そして、  
 今、この地に咲き誇る。  
 清らかな乙女を感じ、  
 咲き誇る姿を、  
 大切に育ててきた。  
 咲き誇る姿を、  
 大切に育ててきた。  
 咲き誇る姿を、  
 大切に育ててきた。

大友 和広

平成23年3月8日(火)

## 第1572回例会

会長 安藤 登  
 幹事 山口 篤  
 会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

### 第1572回例会記録 平成23年3月8日(火) 31/45回

#### <点鐘>

安藤登会長

#### <ソング> それこそロータリー

#### <お客様ご紹介>

東京新都心RC 小川弘様  
 米山奨学生 呼日楽巴図君

#### <会長報告>

安藤登会長

1. ガバナー事務所より2/22(火)に、ニュージーランドクライストチャーチ付近で発生した大地震に対し災害義援金協力依頼の件  
 会員一人当たり1,000円程度お願いいたします。
2. 米山奨学生修了式 当日配布資料提出・学友会主催歓送会の件 依頼が来ております。
3. 川崎多摩RCより2/19(土) IMのお礼状が参りました。
4. 2010~11年度インターアクト卒業を祝う会開催のご案内 3/19(土) 幹事、中島健児会員が出席してくださいませ。
5. 川崎市麻生区社会福祉協議会評議員の就任についての依頼 2011/3/25~2012/4/10まで任期。
6. 3/9(水)会長・幹事会がありまして、安藤亨副会長と山口篤幹事に出席を依頼いたしました。



#### <幹事報告>

山口篤幹事

\* 文書着 川崎中央RC 川崎鷺沼RC  
 川崎高津RC

\* 当クラブ3月4月例会

- ・ 3/15(火) クラブフォーラムから  
 招聘卓話(麻生消防署)に変更
- ・ 3/22(火) 会長エレクト報告
- ・ 3/29(火) 定款細則休会
- ・ 4/5(火) 移動例会お花見 18:00 とん鈴
- ・ 4/12(火) 委員会報告
- ・ 4/19(火) クラブ協議会
- ・ 4/26(火) 招聘卓話

#### <ニコニコ委員会>

高田委員

安藤登会長→「呼日楽巴図君、卓話をよろしくお願ひいたします」。山口篤幹事→「東京新都心RC小川様ようこそいらっしゃいました」。浅沼会員「巴図君、昨日の雪はびっくりしましたか。本日はよろし

第1574回	3月22日	委員会報告	会長エレクト
第1575回	4月5日	花見	移動例会
第1576回	4月12日	委員会報告	

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

くお願いします」。小塚会員「メディカルモリノビルの医療福祉建築賞2010受賞誠にありがとうございます。新百合ヶ丘の高度な街づくりが日本医療福祉協会に評価された中島眞一会員の功労に敬意を表します。病院建築家の一人として大いなる喜びを感じるとともにRCの仲間として大いなる誇りです」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤亨会員、安藤志子会員、井上勇会員、伊丹会員、鴨志田会員、内藤会員、中島健児会員、中島眞一会員、野島会員、東会員、大矢会員、尾崎会員、佐々木会員、嶋会員、白井会員、鈴木会員、玉井会員、寺尾会員、碓井会員、渡邊会員、山口福枝会員、山崎会員、結城会員、高田会員。

<出席委員会> 山口福枝委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1572回	41*	30	11		73.17%
第1571回	41*	32	9	3	85.37%

\*出席免除会員1

<ロータリー財団> 白井委員

鈴木会員から頂きました。

年間目標額15,000円未達成の方は、よろしく願いいたします。

<国際奉仕委員会> 井上勇委員長

先ほど会長報告にありました、ニュージーランド大地震の義援金協力要請がきております。受付に募金箱を用意しておりますので、一人当たり1,000円程度ご協力をよろしく願いいたします。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	28,000円	805件	905,115円
財団	1件	5,000円	35件	395,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	172,000円
米山	0件	0円	34件	432,000円

本日のプログラム

<招聘卓話> 米山奨学生 呼日楽巴図君

先に、玉井会員より紹介がありました。

「呼日楽巴図君は専修大学大学院の修士課程を終え、さらに博士課程に合格、進学することになりました。今後最低3年間は大学院で勉強し、帰国した後は教職につきたいと希望しています。将来は日本

と中国の架け橋として平和と国際理解の推進に活躍してくれるものと期待しています」。

この一年間、主に勉強したのは英語の音声学です。発音や言語音声そのものを中心に扱う分野です。外国語として英語を勉強する中で、その発音には母国語の影響があると考え、英語のイントネーションに興味を持ちました。

イントネーションとは、発話全体の音の高低パターンのことで、音調ともいいます。この音調には下降調、上昇調、下降上昇調、上昇下降調などの単音調と呼ばれるものと、単音調が組み合わさった複音調があります。単音調である下降上昇調と(下降調+上昇調)の複音調は似て非なるもので、これらは区別する必要があると研究者の間では指摘されていますが、実際には微妙で判別が難しいです。

そこで私は実際に発話された音声資料をパソコンで分析してみました。結果、音調パターンを区別するポイントを発見し、修士論文を作成しました。

米山奨学生となったおかげで勉強に集中でき、修士課程を無事修了できました。ここで教わったロータリーの精神をこれからの勉強や仕事にいかし、帰国してからも多くの若者達に伝える努力をしていきたいです。一年間どうもありがとうございました。

